

# 全教代理店があるから安心！

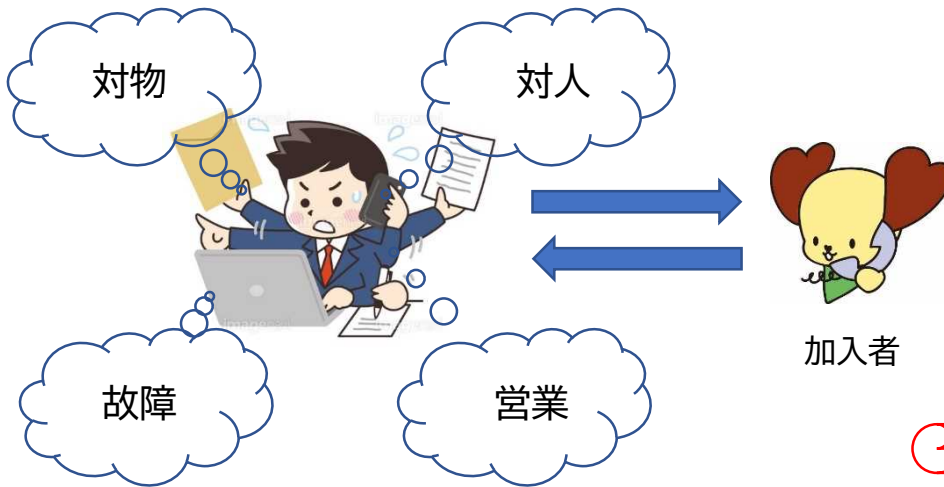
2023/04/25

前回に引き続き「全教自動車保険」の話です。「教職員の身分を守る」というのが大きな特徴！ということをお話しましたが、それを支えているのが「全教代理店」です。代理店を構えている損保会社は多々ありますが、「全教代理店」ならではの役割があり、これも「全教方式」と呼ばれています。



保険会社は、主に「代理店販売型」と「ダイレクト通販型」（ネット型）に分かれます。ダイレクト型が安いのは「代理店に関わる経費」が発生しないから。それぞれに、メリット・デメリットがありますが、「安心」で選ぶなら代理店型、「安さ」で選ぶなら通販型と言われています。

## ☆ダイレクト型



・事故対応は、基本自分で行う所がほとんど。  
・担当者がいくつも仕事を抱えているため、迅速さに欠ける面も

## ☆代理店型



事故対応や保険会社とのやりとりは、代理店がやってくれます。



全教方式の特徴は、教職員の置かれている状況を熟知した全教代理店が、どんな時でも窓口であるということなんだ。事故に遭われた加入者に「今何ができるか」という観点から道義上のアドバイスをしたり、保険会社に対して迅速な事故対応を求めたり、とにかく加入者に安心してもらうことを第一に考えているんだよ。



事故を起こしてしまって、どうしたらいいか困った時に、親身になって対応してくれる代理店があるって安心よね。



それと、保険会社が直接、加入者とやりとりせず、必ず全教代理店を通すシステムになってるんだ。知識や経験が豊富な代理店がやりとりすることで、加入者にとってベストな解決が図られるようにしているんだよ。



代理店の良さは分かったけど、事故を起こさないんだったらダイレクト型の安さも魅力なんだけどなあ…



事故を経験したことがないと、保険の良さをなかなか実感できないと思うけど（もちろん、生涯無事故が一番！）みんな「万が一」を考えて自動車保険に入るわけだよ。その「万が一」にどれだけ対応してくれるか、すごく重要なポイントだと思うよ。

## 教職員の身分を守るためにチームで対応！

